■素材:銅製、純金箔仕上げ ■寸法(約):[本体]高さ7.5×幅9×奥行8cm、重さ460g[塗板]縦9.5×横16.5×厚さ1.8cm ※手作業で制作するため、微妙な造形や純金箔の貼りなどが若干、異なります。

上皇上皇后陛下御高覧賜り 伝統工芸士 **佐野宏采**作

翠春

限定10

金沢純金箔貼り 高岡銅器

病魔災厄を噛み砕く牙を剥き、泰然自若と座す猛虎。寅年の盤石を願う前代未聞の黄金芸術！

国家的栄誉に浴す偉才の明るい未来への祈りが込められた力作

■古来、毘沙門天の使いとされる神獣・虎。『翠春』は伝統工芸士・佐野宏采氏が座虎を写実的に象り、金沢純金箔貼りを全面に施した絢爛たる高岡銅器の傑作です。泰然自若としたこの姿は天才絵師・伊藤若冲が画題に選んだほど。前肢の鋭い爪で大地をしっかりとつかみ、後肢の強靭な筋肉に威厳と荘厳さを感じ取っていただけるでしょう。

足裏の肉球まで表現するという偉才のこだわり！

■この作品が誇る大迫力はぜひ間近でご確認いただきたく存じます。鋭い牙を剥き、咆哮を上げる勇壮な表情の見事さたるや。隆々とした首から背の筋肉、しなるムチのような尾は本物と見紛うほどで、耳の下からあごにかけての鬣の表現は驚愕のリアリティーです。これぞ、工房でご覧になった上皇上皇后陛下から称賛のお言葉を頂戴した偉才の圧倒的な技量。あまりの完成度の高さにため息を禁じ得ません。

■「歴史的に見ても、千里を駆ける虎の作品の多くは歩いているものが多い。しかし、このような時世、私は猛々しくも、どっしりと構える虎を制作したかった。何事にも揺るがない座虎は一切の邪を避ける盾のような存在である」──。今という時代だからこそ、強さと希望を届けたいという巨匠の思いが込められた魂の作。『翠春』という作名は「明るく晴れやかな季節」という意味を持ち、寅年の令和4年が素晴らしいものになることを祈願します。降りかかる病魔災厄を噛み砕き、万事吉祥を呼び込む黄金芸術を末長くご愛蔵ください。

箱書き入り桐箱に納めてお届けします

格調高さを演出する木札・特製塗板付き！

伝統工芸士 佐野宏采 略歴

昭和19年、富山県高岡市生まれ。昭和43年、日本伝統工芸展で初入選後、富山県功労表彰をはじめ、数々の彰歴・賞歴を積み重ねる。昭和49年、日本工芸会正会員認定。昭和58年、富山置県百年の折には、高岡を代表する金工として、上皇上皇后陛下の御前にて実演を行うという大栄誉に浴する。平成26年、伝統工芸士に認定。平成30年には瑞宝単光章を受章。押しも押されもせぬ金工界の重鎮である。

頒布価格(税込)『翠春』

月々10,465円×6回(計 62,790円)(実質年率12.85%) 一括60,500円

ハガキ・FAX・ネット または**お電話**でお申し込みください。

お届けは受注から約1カ月後。発送手数料は一点につき660円(税込)。一括払は代金引換・クレジットカード、もしくは現品到着後10日以内の振込(代引・振込手数料弊社負担)。分割払はクレジットカードもしくは口座からの自動引落とし。クレジットカードご利用時は各クレジットカード会社様の規定に準ず。現品到着後8日以内なら瑕疵なき限り、送料自己負担でご返品可。当社基準により、ご希望のお支払い方法にそいかねる場合がございます。

切手 郵便はがき 〒140-8536 東京書芸館 郵便番号と社名のみで届きます

①『翠春』
②〒・住所
③氏名(フリガナ)
④生年月日
⑤電話番号
⑥支払方法(一括/月々)
⑦●●●係

FAX(24時間受付) 03-3762-7609
フリーダイヤル 0120-807-577

※当社個人情報取扱いに関する内容はお客様窓口へお問い合わせください。

芸術と文化の殿堂100周年 東京書芸館

黄金の輝きのご確認はこちら 東京書芸館 検索

〒140-8536 東京都品川区南大井3-28-10